

みかんヒミツ

JA全農えひめ情報

2021

10
Oct.

Nov.

11

特集

令和3年産温州みかん
出荷販売対策と消費宣伝活動



JA全農えひめ





▲農林水産大臣賞受賞の富永寿昭さんの園地。手入れの行き届いた園は猪、猿、鹿害対策のため電柵とネットを巡らせている



▲ずつしり重くて、つやつや、ぱっくり！「奥伊予特選栗」



▲栗を語る富永さんの表情は明るい



▲収穫間近

愛媛県の栗は全国3位の生産量を誇り、伊予市中山町をはじめ南予地域の中山間部で栽培されています。愛媛・伊予の奥座敷ともいうべき、自然豊かな「奥伊予」と称される西予市城川町一帯は「奥伊予栗」の産地です。腐植に富んだ肥沃な土壤で、山間地のため昼夜の温度差が大きく、栗栽培に申し分のない地域です。城川町での栽培の始まりは昭和初期にさかのぼります。先進地の中山町への視察、苗木の導入、園地開墾などに取り組み、昭和50年代に最盛期を迎え、平成に入ると販売額1億円を達成しています。

平成19年からは、作り手を厳選した秀逸な栗は「『愛媛ブランド产品』の「奥伊予特選栗」に認定され、地域の特産品として県内外で販売しています。毎年、防除・剪定・土壌管理など厳しい園地審査をクリアし、庭先選別や評価を徹底して選果した、2L～4Lの大玉サイズの高品質な栗だけが「奥伊予特選栗」の称号を与えられます。

今年度の特選栗認定者は39人、25haで奥伊予栗全体の1/3に当たる52tの収量を見込んでいます。認定者の一人、富永寿昭さんは「令和3年度愛媛県くり品評会・立木部門」の農林水産大臣賞に輝きました。お父様が開墾した標高550m地点に広がる栗園を「手の届く範囲で」と40aにしぼって栽培しています。「特別な技術はなく、ただ教科書通りに忠実にしているだけ」と謙遜されますが、納得のいく日々の作業の積み重ねが結実しています。色よし、味よし、風味よしの特選栗の収穫は9月下旬をピークに、10月中旬まで続きます。

奥伊予特選栗

(西予市)



2021年10－11月号

CONTENTS

全農グループの経営理念

私たち全農グループは、
生産者と消費者を安心で結ぶ
懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

今月の表紙



木の枝先でぱっくりと開いたイガから顔を出す栗の実3兄弟。大きく育って、イガのお部屋は狭かろう。そろそろ落ちる時間です。木をゆすり小枝をたたいて、ぽんぽんと落ちる栗の実に歓声をあげる子どもたち。

皮むきは少々手ごわい作業ですが、シンプルな焼き栗・茹で栗、栗ご飯、栗kinsなど。秋だから、おいしい栗時間はいかがですか。

●表紙：栗
はら ふみ（イラストレーター）

※『あぐり～ど』は、「愛媛農業（Agriculture）」を「リード（Lead）する」という意味と「心を一つにする（Agreed）」という意味を込めています。

農の風景Vol.224

奥伊予特選栗

②

〈特集〉

令和3年産温州みかん 出荷販売対策と消費宣伝活動

⑥

JA全農えひめグループ7社 令和3年度役員体制

⑦

2021愛媛みかん大使 紹介

⑧

ふるさと ESSAY VOL.292

3年前の記憶

清水 実郎さん

⑩

トピックス

⑪

TOPIC NEWS

⑫

READERS通信

NOW NOW COOKING

〈今月の素材〉 **さつまいも**

JA全農えひめ

ホームページ

<http://www.eh.zennoh.or.jp>



■お取り寄せ・JA全農えひめ直販ショップ

<https://www.ja-town.com/shop/c/c7201/>

※愛媛の旬の農産物と加工品をお届けします！

■JA全農えひめ「えひめの食」企画

<http://www.eh.zennoh.or.jp/ehimenosyoku/>

※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。

◆株式会社えひめ飲料

<http://www.ehime-inryo.co.jp>

◆JAえひめアイパックス株式会社

<http://ai-pax.jp/>

◆JAえひめフレッシュフーズ株式会社

<http://fresh-ranran.jp/>

◆株式会社えひめライス

<http://www.himerice.jp/>

◆JAえひめエネルギー株式会社

<http://www.ja-ehimeene.co.jp>

◆JAえひめ物流株式会社

<http://www.jat-ehime.co.jp/>

令和3年産温州みかん

出荷販売対策

令和3年産温州みかんの生産予

想量は、農水省（6月公表値・開花時点）によると、全国で76万トン程度と見込まれ、前年産生産実績の76・6万トンに比べて0・6万トン下回ると予想されています。

日園連調査の生産予想量（8月1日時点）においては、全国で70万732トン（前年比99%、元年比102%）、愛媛県は11万9、440トン（前年比106%、元年比95%）の予想となっており、今後についても隔年結果のはじめにむけた適正着果対策を徹底し、高品質果実生産対策に取り組むことが重要です。

は確保されています。全国的には

露地みかんの品種別の全国生産

予想量は、日園連（8月1日時点）の調査によると、極早生10万9、478トン（前年比104%）、早生27万8、538トン（前年比100%）、普通29万5、402トン（前年比95%）となっています。

本年の愛媛県の露地みかんは、着花量は産地によってバラツキがあつたものの、中・東予では着花は多く、南予も一部を除き想定よりも多くの着花が見られました。生

理落果は、一次落果は平年よりやや多めでしたが、二次落果は平年よりやや少なめであつたため着果

主産県（和歌山・静岡）の着花量はやや少なめであつたものの、生理落果は同様の傾向にあり、昨年並の生産量が見込まれます。

極早生みかんの生産量は、前年を上回る予想となつており、早生みかん以降の販売を有利に展開するためにも、今後の栽培管理の徹底により、高品質果実の生産に力を注ぐことが重要です。また、全

果協かんきつ部会で協議決定した「極早生みかん対策」についても、高品質果実の安定生産並びに品質基準に基づいた厳選出荷・計画出荷の励行となつており、計画的な取り組みが求められます。

早生以降については、生産量は前年並から下回る状況となつていますが、近年出荷計画と実績との乖離がみられることがから、正確な出荷計画の策定と市場別の販売動向を把握した出荷に努めるとともに、気象災害等により数量が減少する場合は迅速な産地情報の発信が重要です。

また、11月下旬の恒常的な売り

出荷に努めるとともに、市場価格の維持を目的とした果実需給調整としての消費宣伝事業を有効活用し、価格維持及び有利販売につながる販売対策が必要です。



販売具体策

(1) 極早生みかん

極早生の販売は10月末終了を徹底します。ただし、やむを得ず11月に出荷するものについては、確実に糖度11度以上の品質が確保できるものに限定し早期に出荷を切り上げます。

低品位果実の市場出荷自粛、県域の価格維持対策として下等級品の市場隔離を図るため加工誘導対策（※）を実施するとともに、加工仕向け等の市場隔離を実施します。品種・系統の品質特性を踏まえた適期出荷を徹底するとともに、早生の販売開始は、基本的に11月からとし極早生から早生への切り替えを明確にします。

(2) 普通温州みかん

12月中旬以降の需要の落ち込みに対応すべく、自主調整を含めた機動力のある出荷計画を実施します。販売店では年末・年始休業店舗が増加しており、在庫を多く抱える店舗が少なくなっていること

から、需要量に応じた出荷を実施するとともに、年内に無理した出荷を行わずに年明け販売も視野に入れた出荷計画を策定します。また、年明け販売分は、品質低下のないように貯蔵管理の徹底を図ります。

全果協10地域市場出荷計画の旬別前年比を指標として出荷計画を樹立するとともに、選果場ごとの出荷状況を的確に把握し、市場出荷残量を踏まえた計画的な出荷を行います。また、生産指導部署との連携を密にし、選果・選別・出荷予措の徹底と、10地域市場出荷計画を基準として、市場ごとに残荷量・未仕切等の販売状況を加味した出荷量を調整します。

早生については、市場残荷量等の販売状況や品質状況を勘案したなかで販売開始します。11月下旬の恒常的な売り悩みを回避するため市場別の販売状況を勘案し販売先の需要に応じた出荷に努めるとともに、スマートな品種の切り替えを図ります。日量出荷量の平準化の徹底を図り、祝祭日・休市明けは平常時の20%増以内に抑えま

（※1月31日までに4,000トンを対象に実施）

(3) 各品種の共通対策

精度の高い出荷計画の策定と遵守及び産地状況の迅速な情報発信

果実需給調整対策事業を1月末まで継続実施します。

早生については、市場残荷量等の販売状況や品質状況を勘案したなかで販売開始します。11月下旬の恒常的な売り悩みを回避するため市場別の販売状況を勘案し販売先の需要に応じた出荷に努めるとともに、スマートな品種の切り替えを図ります。日量出荷量の平準化の徹底を図り、祝祭日・休市明けは平常時の20%増以内に抑えま

す。県域の価格維持対策として下等級品の市場隔離を図るため加工誘導対策（※）を実施するとともに効果的に活用します。

（※1月31日までに4,000トンを対象に実施）

を行います。また、品質・階級基準を厳守するとともに低品位果実は加工仕向け等の市場隔離を実施します。品種・系統の品質特性を踏まえた適期出荷を徹底するとともに、早生の販売開始は、基本的に11月からとし極早生から早生への切り替えを明確にします。

11月～12月10日における水曜日の販売分は出荷を停止します。対象日：11月3日（休市）・10日（休市）・17日（休市）・12月1日（休市）・8日（休市） 合計5回

※全国連の品質基準に準ずる

〈品質基準〉（選果時の測定値）

出荷時期	糖 度	酸 度
9月	9.0度以上	1.0%以下
10月	10.0度以上	1.0%以下
11月以降	11.0度以上	0.9%以下

※ただし、酸度は0.6%を下回らないものとする。

（緊急時の対策）

市場価格の急落が懸念され、かつ市場在庫が増加傾向にある場合は、選果場ごとの出荷量を2L～S級としま

す。

市場価格の急落が懸念され、かつ市場在庫が増加傾向にある場合は、果実販売部会・販売情勢検討会等で協議し出荷調整並びに販売促進等の緊急対策を実施します。

消費宣伝計画



▲POPやポスター、のぼりで飾り付けるだけでなく、デジタルサイネージを活用して売り場を演出

昨年に引き続き、愛媛県産かんきつの販促及び知識に習熟したSPレディによる販促活動を基軸とした消費宣伝を実施します。しかしながら、コロナ状況下でSPレディが売り場に立てないことも懸念されるため、新生活様式に合わせ、協力店舗において動画を用いたデジタルでのPRや売り場の演出、企画型の販促を行います。また、昨年に引き続き愛媛県と連携した宣伝を実施し、県下一体となつて愛媛県産果実の販売強化に取り組みます。

愛媛みかん大使による消費宣伝を実施し、県下一体となつて愛媛県産果実の販売強化に取り組みます。

伝・みかんキャンペーンについては、コロナウイルスの状況を踏まえた中で事業の内容を十分精査し、効果的な活動を計画・実施することで愛媛みかんの消費拡大を図ります。また、幼稚園児及び保護者を対象とした「はじめてのみかんむき企画」等の食育活動を実施し、子供たちが幼少期からみかんを食する機会・環境を提供することで、将来に向けたみかんファンの獲得を図ります。

●全国果実生産出荷安定協議会

コロナ感染拡大防止の取り組みの中で、全国段階における消費拡大対策事業は、安心・安全な国産果実全体のイメージアップ、話題性の醸成・提供及び果物の持つ栄養・効能や機能性の広報活動を実施することとし、各県連で実施す



●えひめ愛フード推進機構

消費者に「オレンジデー」、「オレンジロード」の認知度向上を図るとともに、愛媛県産かんきつ全体のPR及び消費拡大を図るため、効果的なイベントを計画・実施します。

る小売店頭販売促進活動では小売店との密にした直接的な消費宣伝活動への取組を実施し、全国の果樹産地が一体となつた活動を行うことで、引き続き国産果実全体の需要拡大を図ります。



▲デスクdeみかん

●県産かんきつPR強化事業

令和2年度に実施したタレントの活用や健康面を切り口とした取り組みにより、県産かんきつの販売促進やブランドイメージが向上しています。この好機を逃がさないため、今年度も引き続き愛媛県と連携して事業を実施し魅力の定着を図るほか、新たに富裕層に対



▶タレントを起用したPR事業「愛媛かんきつ部」では、専用サイトやSNSを活用したキャンペー



4月14日は愛媛発祥の「オレンジデー」です。

JA全農えひめ



▲企画型販促としてディスプレイコンテストやリモート販促を実施



▲イベント参加やマスコミキャラバンを実施し、愛媛みかんのシーズン到来をアピール



▲はじめてのみかんむき



▲SPレディ研修会

して高級かんきつのPR強化を図ります。

●店頭試食宣伝

愛媛みかんの売り場確保・販売数量・売り上げアップを図るため、店舗の状況にあつた販促を実施し、宣伝資材等を活用しながら、より多くの消費者に愛媛みかんのPRを行います。本年度も、シン

●愛媛みかん大使による消費宣伝
今年で第63代目となる、愛媛みかん（いよかん）大使を任命し、県内外でのキャンペーン等を通じて愛媛県産果実の消費拡大PRを実施します。また、みかんキャンペーンでは消費地に大使を派遣し、各種イベントへの参加、マスメディア等を巡回訪問することで対外的なPR活動の実施や、インバントの記事掲載等を通じた消費宣伝の相乗効果を図ります。

り場を確保してくれる「愛媛協力店」を設定し、情報発信と消費拡大を図ります。また、県産かんきつPR強化事業として企画型販促を実施します。

●食育活動事業

今年で18回目を迎える、幼稚園・保護者等からも好評の「はじめてのみかんむき」企画を実施します。幼稚園児にみかんを自分でむく行為の啓蒙活動を行い、その保護者にもリーフレット等を配布することにより、健康情報の提供や幼稚園児の健やかな発育には果物が重要な役割を果たすことをアピールします。そして幼児期より日常生活の中でかんきつ類を食べることの習慣付けを行い、旬のおいしい「愛媛みかん」を印象付けて広範囲での消費拡大を図るとともに、愛媛県産かんきつ全体のPRを実施します。

●SPレディ組織強化事業

愛媛県産かんきつの効果的な店頭での販促活動を行うために、SPレディの組織強化を図ります。第1回目の研修会では、本年産かんきつ類の生育状況・作柄等の説明会を実施し、産地状況等の把握をしてもらい、産地と一体感をもつて販売できる協力体制を強化します。また、コロナ禍での推奨販促に対応した販促方法の研修会も併せて実施します。

J A全農えひめグループ7社 令和3年度役員体制

は令和3年度新任。

令和3年9月1日現在

株式会社JA全農えひめ飲料		
役職名	氏名	
代表取締役社長	道上 久司	常勤
代表取締役専務	芝 亮介	常勤
常務取締役	中矢 琢	常勤
取締役	菅野 幸雄	非常勤・JA全農えひめ運営委員会会長 JAえひめ中央
取締役	村田 彰三	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAにしうわ
取締役	山本 長雄	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAえひめ南
取締役	関岡 光昭	非常勤・JA全農えひめ県本部長
取締役	平岡 正樹	非常勤・㈱えひめフーズ代表取締役社長
常勤監査役	野澤 幸市	常勤
監査役	桑田 誠	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAおちいまばり
監査役	菊地 秀明	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JA愛媛たいき
監査役	武田 孝二	非常勤・JA全農えひめ副本部長

株式会社JAえひめアイパックス		
役職名	氏名	
代表取締役社長	中原 一憲	常勤
専務取締役	塩崎 洋章	常勤
常務取締役	嶋田 浩志	常勤
取締役設部長	川本 虎仁	常勤
取締役	山内 謙治	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JA周桑
取締役	桑田 誠	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAおちいまばり
取締役	菊地 秀明	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JA愛媛たいき
取締役	関岡 光昭	非常勤・JA全農えひめ県本部長
監査役	山本 長雄	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAえひめ南
監査役	水本 益広	非常勤・JA全農監査主任者

株式会社JAえひめフレッシュフーズ		
役職名	氏名	
代表取締役社長	竹村 靖	常勤
常務取締役	宇都宮 誠	常勤
取締役	合田 久	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAうま
取締役	加藤 尚	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JA西条
取締役	得能 祐治	非常勤・JA全農えひめ副本部長
監査役	兵頭 仁志	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAひがしうわ
監査役	松浦 勇人	非常勤・JA全農監査主任者

株式会社JAひめライス		
役職名	氏名	
代表取締役社長	松田 一人	常勤
常務取締役	武田 司	常勤
取締役	山内 謙治	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JA周桑
取締役	菅野 幸雄	非常勤・JA全農えひめ運営委員会会長 JAえひめ中央
取締役	兵頭 仁志	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAひがしうわ
取締役	得能 祐治	非常勤・JA全農えひめ副本部長
監査役	菊地 秀明	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JA愛媛たいき
監査役	水本 益広	非常勤・JA全農監査主任者

株式会社JAえひめエネルギー		
役職名	氏名	
代表取締役社長	石川 忠司	常勤
常務取締役	兵頭 英治	常勤
常務取締役	篠原 義弘	常勤
取締役	合田 久	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAうま
取締役	菅野 幸雄	非常勤・JA全農えひめ運営委員会会長 JAえひめ中央
取締役	武田 孝二	非常勤・JA全農えひめ副本部長
監査役	水本 益広	非常勤・JA全農監査主任者

株式会社JAえひめフーズ		
役職名	氏名	
代表取締役社長	平岡 正樹	常勤
取締役	道上 久司	非常勤・㈱えひめ飲料代表取締役社長
取締役	村田 彰三	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAにしうわ
取締役	関岡 光昭	非常勤・JA全農えひめ県本部長
監査役	野澤 幸市	非常勤・㈱えひめ飲料常勤監査役

株式会社JAえひめ物流		
役職名	氏名	
代表取締役社長	高井 雄二	常勤
常務取締役	白石 啓司	常勤
取締役	越智 敬一	非常勤・JA東予園芸
取締役	菅野 幸雄	非常勤・JA全農えひめ運営委員会会長 JAえひめ中央
取締役	菊地 秀明	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JA愛媛たいき
取締役	桑田 誠	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAおちいまばり

役職名	氏名	
取締役	村田 彰三	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAにしうわ
取締役	山本 長雄	非常勤・JA全農えひめ運営委員 JAえひめ南
取締役	武田 孝二	非常勤・JA全農えひめ副本部長
監査役	道上 久司	非常勤・㈱えひめ飲料代表取締役社長
監査役	松浦 勇人	非常勤・JA全農監査主任者

私たちが「2021愛媛みかん大使」です！



愛媛県産柑橘の魅力を全国にPRします！ 応援よろしくお願ひします！



べつ ふ
別府 実佳さん

(松山市在住・大学生)

【抱負】この度は歴史ある「愛媛みかん大使」に任命していただき、大変うれしく思います。幼い頃から食べて育った大好きな愛媛みかんの魅力を、これからは生産者の方の思いと共に、大きな熱量を持って県内外へと発信する架け橋になります。1年間よろしくお願ひ致します。

【趣味】海外旅行＆旅行記づくり、テニス、読書、お菓子作り、カリンバ

【特技】即興司会、接客、バルーンアート、モノマネ



きぬがさ
衣笠 里帆さん

(今治市在住団体職員)

【抱負】地元愛媛で丹精込めて作られた、安全・安心で美味しい愛媛みかんの魅力を、少しでも多くの方々にお伝えしたいと思います。コロナ禍で大変厳しい状況ではありますが、持ち前の明るさを生かし、元気と笑顔を皆様にお届けしていきます。生産者の方々と消費者の皆様を繋ぐ架け橋となれるようこれから1年間精一杯みかんの魅力をPRして参りますので応援よろしくお願ひ致します。



まつうら
松浦 星さん

(八幡浜市在住団体職員)

【抱負】2021愛媛みかん大使に任命していただき大変嬉しく思っております。かんきつ生産者の思いを胸に、愛媛の星となり、全国に愛媛県産かんきつの輝かしい魅力を届けていきます。

愛媛の代表として精一杯PRしてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

【趣味】ドライブ、ショッピング、カフェ巡り

【特技】三味線、日本舞踊、鼓、お茶



お がわ
小川 真夢さん

(松山市在住・大学生)

【抱負】私は幼い頃から愛媛の柑橘を食べており、栄養豊富で甘い愛媛のみかんが大好きです。この魅力沢山の愛媛の柑橘を全国の方々にファンになってもらえるように精一杯頑張ります！また、生産者の方が真心を込めて作ってくださった柑橘と共に愛媛の愛を笑顔で届けます！一年間、もち前の明るさと元気で頑張ります。よろしくお願ひ致します！



▲8月23日に行われた任命式。JA全農えひめ菅野幸雄会長（中央右）と関岡光昭県本部長（中央左）を囲んで

♥♠♣♦♥ 今後の予定 ♥♠♣♦♥

10月13日 愛媛県園芸大会

11月 上旬 「愛媛みかん消費拡大キャンペーン」
(首都圏・関西圏など)

1月 下旬 愛媛みかん祭り

1月 下旬 「愛媛いよかん全国横断キャンペーン」

4月14日 「オレンジロード」関連イベント

2022年8月末まで各種イベントや販促活動、マスメディアへの出演等を行っていきます。

※新型コロナウイルスの感染状況により、活動内容や日程を変更する場合があります。

ふるさと ESSAY

Vol.292



3年前の記憶

平成30年7月7日。宇和島市吉田町玉津地区。何日も続いた雨はこの日ピークを迎えた。5日と6日で既に平年7月降水量の半分が降っていた。そこにきての追い打ちをかけるかのような雨だった。朝の4時から雨量は断続的に増え始め、小規模な土砂崩れは排水経路を塞ぎ、行き場を失った水は道路を伝い山を下つていった。

消防団員の私は、ほかの団員と防潮扉を開けていた。道路を溢れさせ、低地では胸までかかるほどに溜まった水を海に逃がすためだ。扉に引っかかる流木、かかる水圧に6人がかりで挑んだ。扉が開くと水が一気に海に向かつて流れ出す。その流れに巻き込まれないよう防潮堤の上から扉にロープをかけて引っ張る。10分ほどで扉を開くことができ、これ以上の浸水は免れることができた。先輩の団員に連れられて次の現場に行く。雨音が強すぎて近くにいても声が聞き取れない。それも

そのはずだった。時間は朝の7時台、1時間に91mmの雨が降っていたのだ。緩やかなカーブを曲がると道を塞ぐ瓦礫が見えた。普段なら道が続いている右手にみかん山を背にした家、左手に海を臨める。しかし、その時に見えたのは、えぐれた山と堆積する土砂と

海の上に転がされた家だった。想像以上に光景とライフラインの喪失。今までなつて初めて私たちは被災したのだと感じた。

それから数日は土砂除けや農道の復興を行った。集落の会長等が重機やトラックを手配していただいたおかげで地元農家も協力して作業は滞りなく進んだ。しかし、道自体が崩落しているところはどうしようもなかつた。我が家には床上浸水で家を追われた姉夫婦が避難していた。

清水 実郎
JITSURO SIMIZU

■プロフィール■

みかん専業農家。
1982年（昭和57）9月26日、宇和島市吉田町出身、在住。
大阪の大学を卒業後、愛媛県内の高等学校・中学校で社会科の助教諭・講師として勤務する。
30歳を機に就農。祖父の開墾したみかん畑を3haに増園し、両親と一緒に極早生・早生・温州・紅まどんな・ポンカン・伊予柑・せとか・デコポン・ブラッドオレンジ・河内晩柑まで栽培する。
趣味はバドミントンとゴルフで、ゴルフは目指せ100切り！
最近、保護猫を2匹引き取り、妻と一緒に愛でる毎日を送っている。



▲色づきを待つ早生みかん

なるが、危険な家や泥が入ったままの倉庫、まだまだ人の手が必要な場所があった。ある時、作業が終わって談笑していると誰かが言つた。「みかんを作り続けられるのかな?」誰もそれに答えられなかつた。

山から歩いて降りてくる近所の農家が言つた。「今年は極早生は諦める。農道がない以上収穫は無理だ。全部ちぎり落とすことにする」。みかんが木に生つていて、翌年の生育に影響する。そのため実を落とすのだ。農家としてとても悲しかつた。

8月に入ると通行できる範囲で山に車が戻ってきた。消毒をし、草を刈り、摘果をする。去年まで当たり前に行つていた作業が今年は違つて見える。怪物の爪痕のように至る所で山はえぐれ、重機が走り、いくつかの家が壊される。近所には近くの親類のところに引っ越した人もいた。水道は中旬には復旧したが、それまではいろんな場所



▲みかん園地で。清水実郎さん

復興作業にかかりきりで自分の園地に手が回らなかつたところには地元の若手農家有志が手伝いに行つたりした。各々の園地の復興状況や作業状況、みかんの出来、そしてこれからのこと話をした。農地が大きく減った農家もいたが、それでも直してみかん作りを続ける農家が多くいた。

その年のみかんは小玉や傷果も多く外觀には苦労したもの、心配した黒点の影響は思ったほどなかつた。市場や消費者の方も復興みかんを買っていただき、来年からのモチベーションを上げることができた。年末には砂防ダムの話も持ち上がり、本格的な治山や防災工事の計画が立てられるようになつた。少しずつだが前に進む。ピンチをチャンスに。前向きな言葉が聞こえるようになった。災害からの半年を通して私は自然に対する人間の無力さと、それでも立ち上がる人間の強さを感じた。

から給水車が来てくれて毎日作業をしてもらつた。被害状況の調査も始まりそれに伴う農業資材の購入の助成もしていただいた。私の家ではチェーンソーと草刈り機、選果機、モノレールが被害を受けた。山に備え付けていたはずのモノレールがしばらく海から顔を出していた。

■生活支援課

JA愛媛農畜産物消費拡大運動

JAグループ愛媛農畜産物消費拡大運動推進本部は、令和4年1月末まで「2021 JA愛媛農畜産物消費拡大運動」に取り組んでいます。らくれん製品から厳選したバラエティーセット「牧場の風セット」(2,400円)や機能性のヨーグルトを集めた「らくれんセレクションセット」(2,100円)、牛乳屋さんが作ったおいしいレアチーズケーキをセットにした「レアチーズケーキセット」(2,400円)、生乳を使用したヨーグルトやプリンなどをセットにした「メイファームセット」(2,100円)の4アイテムです(価格は全て税込価格)。

愛媛の特煎茶・はだかんぼう麦茶につきましても引き続き12月末まで取り組んでいます。

ご注文・お問い合わせ :

お近くのJAまたはJA全農えひめ生活支援課 (TEL 089-948-4974)

県内産を中心とした

「畜産加工品」愛用も推進中!

JA全農えひめ生活支援課では、令和4年2月末まで、愛媛県産牛・豚肉の「食肉加工品」の取り扱い・消費拡大を推進中です。

取扱商品(セット)は、伊予牛「絹の味」、「ふれ愛・媛ポーク」の精肉セット各3アイテム、ミートソース、レトルトカレー、愛媛県産豚肉を使用した「豚バラやわらか角煮」、「豚ロース豚丼」、国産原料を使用したワインナー、さらには塩、キムチ味の「味付豚ホルモンセット」など多彩なアイテムをご用意しています。

■株式会社ひめライス

ひめライスキャンペーンをスタート♪

(株)ひめライスは、10月1日から11月30日の期間で、「ひめライスキャンペーン」を実施中です。

このキャンペーンは、新型コロナウイルスの影響でライフスタイルが変化する中、愛媛の美味しい新米をもりもり食べて消費者の健康を促進するとともに、愛媛の農業を応援することを目的に実施。

ひめライス対象商品についている「応募シール」または、米袋左上に付いている「ひめマーク」を切り取り、1kg以上を1枚1口として応募すると抽選で合計550名に「伊予牛『絹の味』」や「ふれ愛・媛ポーク」「紅まどんな」といった豪華賞品が当たります。応募方法など詳細は、販売店のリーフレットまたは(株)ひめライスのホームページをご覧ください。

お問い合わせ先 TEL089-960-3331

受付時間：10:00～17:00 (土・日曜、祝日除く)

問い合わせ期限：令和3年11月30日(火)まで

ひめライス



応募期間 2021年10月1日～11月30日までの間

愛媛さといも広域選果場

令和3年産さといも「伊予美人」出荷スタート

豚熱ワクチン接種等に関する要請書を提出

万全な感染防止対策への支援を！

えひめ飲料が松山東交通安全協会にジュース贈呈

交通安全活動に「POM塩と夏みかん」を役立て

愛媛さといも広域選果場で、9月10日、令和3年産のさといも「伊予美人」の選果・出荷が始まりました。



今年度産さといも「伊予美人」初選果の様子

今年産の「伊予美人」は栽培面積197.4ha（前年比110%）、出荷量は約5,000トン（同123%）を見込んでいます。

今年度は例年になく早い梅雨入りや、台風9号以降の長雨など悪天候での栽培となりましたが、生産者の栽培管理の徹底により、例年通り柔らかくておいしい「伊予美人」に仕上がっています。出荷は11月から12月中旬をピークに、来年5月頃まで続きます。

愛媛さといも広域選果場の岡本昌樹所長は「広域選果体制を整備したことで、実需者の注文に一層応えられるようになった。京阪神市場におけるさといものシェア5割以上を目指したい。また関東への出荷も増やし、伊予美人というブランドを全国へアピールして農家手取りの向上に寄与したい」と意気込みを語りました。

J A グループ 愛媛は、9月9日、愛媛県に豚熱ワクチン接種等に関する支援要請を行いました。愛媛県農業会議の清家俊藏会長、JA愛媛中央会の西本満俊代表理事会長、JA全農えひめの関岡光昭本部長らが愛媛県農林水産部を訪問。8月6日、国が豚熱のワクチン接種推奨地域に四国4県を追加したことを背景に、豚熱の検査及び指導体制の強化、ワクチン接種体制を強化、ワクチン接種にかかる生産者負担の軽減などを訴えました。

豚熱は、平成30年9月に日本で発生が確認され以来、依然として終息が見通せず、本年9月1日時点で約25万頭の患畜が確認されています。農場において感染が確認されると全頭殺処分になり、養豚農家の経営に大きな影響を与えることから、万全な感染防止対策に取り組むことが重要となります。

J A グループ 愛媛は、9月9日、愛媛県に豚熱ワクチン接種等に関する支援要請を行いました。愛媛県農業会議の清家俊藏会長、JA愛媛中央会の西本満俊代表理事会長、JA全農えひめの関岡光昭本部長らが愛媛県農林水産部を訪問。8月6日、国が豚熱のワクチン接種推奨地域に四国4県を追加したことを背景に、豚熱の検査及び指導体制の強化、ワクチン接種体制を強化、ワクチン接種にかかる生産者負担の軽減などを訴えました。

同社によるPOM製品の贈呈は、社会貢献活動の一環として2010年から毎年実施しています。

なお、贈呈商品は、交通安全運動期間中に、松山東警察署管内で実施される「交通茶屋」や「高齢者教室」などの各種イベントで、交通事故防止のチラシや反射グッズとともに配布されます。



西本会長（左）、馬越部長（右）



えひめ飲料 中矢琢磨常務（左）からジュースを受取る松山東交通安全協会 岡田紀夫副会長（右）

農の風景を読んで。なす農家さんの苦労を知りました。前職のことも紹介されていて、仕事の違いなどを想像するところでも興味深いものがありました。松山の伊予なすをいつかいただきたいと思います。

(大洲市・PN:みきねえさん)

前職の経験を糧に伊予なす栽培に取り組む橋さんは、私もとても参考になりました！伊予なすはいろいろな調理に活用できるので是非味わってみてください！

特集を読んで。農繁期の人材不足解消、組合員等へのサービス向上に繋がるよう期待します。

(四国中央市・PN:T.Sさん)

新たに設立した愛媛県JA農機共同体を通じて、県内農機事業の機能を強化し、将来の愛媛農業を支えていきます。今後ともよろしくお願ひいたします。

エッセイを読んで。家庭菜園ブームですね。我が家も夏野菜がたくさんできすぎて困るくらいだったのに、8月の雨でほとんどの野菜がダメになって

しました。自然相手なので仕方ないですね。

(西条市・PN:のりまきさん)

天候のせいとはいえ、育てている野菜がほとんどダメになってしまいるのはさすがにガクッときますよね…。家庭菜園ブームは、私も周りでやっている人が少しづつ増えているので実感があります。若い人が少しでも農業に興味を持ってもらいたいなと思います！

県オリジナルカレーレシピが誕生ということで、早速HPを見てみました。本当に美味しそう！野菜がたっぷり摂れ、続く雨の時期には食べたくなるカレーでした。早速新鮮野菜を求めて産直市へLet's go！

(松山市・PN:トマト娘さん)

知事に報告に行った際に取材で同行しましたが、とてもおいしそうなカレーでした！知事らが食べているところを生殺し状態で眺めていたの覚えてます…。是非産直市で材料をそろえて作ってみてください！

トピックス「『えひめ』をいただきます！」が南海放送でスタート！」を読んで。TV放送だけじゃなくて、SNSも活用して発信していくのは若者も見やすくてとても良いと思いました。インスタグラム見ました。レシピ作ってみようと思います。

(松山市・PN:さあさん)

テレビとインスタグラムを連動して、なるべく幅広い層にファンを作りたいと思います。10月17日にも放送予定ですのでよろしくお願ひいたします！

「なす」の好きな私ですが、料理のパターンが少なくて困っておりました。今度紹介していただいた料理に挑戦したいと思います。

(松山市・PN:K子さん)

今回のレシピは3種類の県産なすを使ったお手軽料理をテーマに作っていただきました。美味しい簡単なレシピとなっておりますので是非挑戦してみてください！

編集後記

先日、部屋で巨大な蜘蛛を見し、思わず声にならない悲鳴を上げてしまいました。モップを使って何とかベランダに誘導し、穩便にお帰りいただくことができました。後々調べるとこの大きな蜘蛛は「アシダカグモ」と言って、家の中の害虫を駆除してくれる「家の守り神」だそうです。とはいって、あの強烈な見た目の蜘蛛とワンルームマンションで同居するのは、さすがにハードルが高すぎるを感じる今日この頃でした。

(純)

今月の クイズ

(株)ひめライスが10月1日から実施しているキャンペーンは？

「ひ○ラ○スキヤンペーン」

プレゼント

クイズに正解した方の中から抽選で、図書カード1,000円分を10名様にさしあげます。



応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対するご意見・感想などを書き添えの上、ご郵送ください。

締切り

2021年11月15日（当日消印有効）

発表

「あぐり～ど」12月号で発表します。

当選者発表

8・9月号の答えはJA全農えひめ／えひめ愛フード推進機構Presents「『②め』をいただきまーす！」でした。厳正な抽選の結果、次の10人の方に図書カード1,000円分をお送りします。

乾 結羽さん	(今治市)
大澤 恵子さん	(今治市)
益崎 君枝さん	(上島町)
児嶋 亮介さん	(松山市)
中田 未侑さん	(松山市)
松浦 千春さん	(松山市)
沖本富美子さん	(内子町)
高橋さとるさん	(西予市)
毛利 徳子さん	(西予市)
武内 敏世さん	(八幡浜市)

NOW NOW

OOKING

今月の素材

さつまいも



熱に強いビタミンCと
食物繊維がたっぷり

指導／愛媛調理製菓専門学校 山崎 翔 先生

さつまいもとトマトのスープ

材料・4人分	※1人あたり約232kcal
さつまいも	250 g
タマネギ	150 g (中1/2個)
トマト	100 g
水	適量
生クリーム	150cc
牛乳	150cc
バター	10 g
ナツメグ	適量
塩・コショウ	適量

さつまいものレモングラッセ

材料・4人分	※1人あたり約237kcal
さつまいも	中2個
バター	30 g
レモン	1/2個
Ⓐ はちみつ	20g
Ⓐ グラニュー糖	10 g
塩	適量
黒コショウ	適量
水	適量

さつまいもと豚肉のリゾット

材料・4人分	※1人あたり約750kcal
さつまいも	1個
豚肉バラブロック	200 g
タマネギ	100 g (大1/4個)
冷や飯	2合分
ニンニク	2片
生クリーム	100cc
粉チーズ	40 g
水	200cc
黒コショウ	適量
オリーブオイル	適量
塩	適量

作り方

- タマネギは5mm幅に纖維を断ち切るように切り、さつまいもは皮をむき5mm幅のイチョウ切り、トマトはざく切りにする。
- 鍋にバターを溶かし、タマネギをしんなりするまで炒め、さつまいもを加えて色が変わら程度に炒める。
- 食材が浸かるくらいの水とトマトを入れ、さつまいもが柔らかくなるまで煮込む。
- ミキサーにかけ牛乳と生クリームでのぼし、塩・コショウで味を整え、ナツメグで風味をつけ、漉せば完成。

作り方

- さつまいもを1cmの輪切りにし、熱した鍋にバターを溶かし、全体にバターが絡むように炒める。
- さつまいもが漫かるくらいの水を入れ、輪切りにしたレモンとⒶを加え、弱火で煮込む。
- 水分が減り、さつまいもが柔らかくなれば、強火でつやを出すようにソースを絡め、好みで黒コショウをかける。

作り方

- さつまいもと豚肉は1cmの角切り、タマネギとニンニクはみじん切りにする。
- 鍋でニンニクを炒めて香りを出し、豚肉とタマネギ、半量のさつまいもを入れ炒める。
- 水を加えさつまいもが崩れるほど煮込めば、水洗いした冷や飯と残りのさつまいも、生クリームを加え、5分程度弱火で煮込む。
- 塩で味を整え、粉チーズを加えてしっかりと混ぜる。
- 皿に盛り、オイルとコショウをちらす。

国産

特許製法果汁
コク出し製法果汁使用

みかん
POM 蜜柑
果汁20%

10月4日 発売!

「コク出し製法」って?

果汁を2回遠心分離して
みかんに含まれる栄養成分「β-クリプトキサンチン」の
多い部分を集め、さらに濃縮することで
高濃度の「β-クリプトキサンチン」含有果汁を製造する
弊社ならではの技術です。
これにより、みかんを食べたときのような
濃厚な味わいが楽しめます♪

株式会社 えひめ飲料

〒791-8603 松山市安城寺町478番地
TEL:089-923-1500 FAX:089-923-1522

<https://www.ehime-inryo.co.jp>
(通販専用) <https://www.pom-j.com>

ひめりーど

2021
10-11月号 No.1020

●発行／全農愛媛県本部 〒790-0154
●編集部／総務課(089)948-5333

松山市南堀端町2番地3
●印刷／コープ印刷株

●編集人／得能 祐治

VOC
FREE

VOC(揮発性有機化合物)成分フリーの
インキを使用して印刷しました。

お米は、
未来を育む
エネルギーだ。



愛媛のお米をもりもり食べて応募しよう!
ひめライスキャンペーン

合計
550
名様に当たる!

1商品で2口応募可!!



伊予牛「絹の味」

すき焼き用モモ(500g)



ふれ愛・媛ポーク

しゃぶしゃぶ用ロース(500g)



紅まどんな

秀品2Lサイズ12玉(約3kg)



鮑めし・しらす丼セット

(4~5人前)



ご飯のお供 朝食セット

(魚のひらき/アジ3枚、かます4枚・ちりめん50g×6・じゃこ天10枚)



はずれた方の中から抽選でプレゼント!
愛媛県産にこまる2kg
+ 押し麦1kg

※賞品のイメージや調理例が一部含まれています。
※賞品は写真と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

応募期間 2021年10月1日金～11月30日火まで

主催／株式会社 ひめライス

お問い合わせ先

TEL.089-960-3331

受付時間/10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

お問い合わせ期限/2021年12月28日まで

キャンペーン内容はホームページからもご覧いただけます!

<http://www.himerice.jp/>

ひめライス



ehimenosyoku

「えひめの食」Instagram

Follow Me!



あぐり～どはWEBでも読めます

<http://www.eh.zennoh.or.jp>

UD
FONT